

仕事と介護の両立支援に関する基本方針

スターキャット株式会社
代表取締役社長 横井 智成

当社は、従業員一人ひとりが安心して働き続けられる職場環境を整えることが、企業の持続的成長と生産性向上につながる重要な経営課題であると考えています。

高齢化の進展に伴い、介護は誰もが直面する可能性のある身近な課題であり、仕事と介護の両立を支援することは、健康経営の重要な柱の一つです。

介護を理由に就業継続を断念することがないように、以下の基本方針に基づき、仕事と介護の両立支援に取り組めます。

1. 早期の気づきと予防的支援

介護が発生してから対応するのではなく、事前の情報提供や啓発を通じて、従業員が早期に備えられる環境を整えます。

介護に関する正しい知識の周知や相談機会の提供により、精神的・身体的負担の軽減を図ります。

2. 安心して相談できる職場づくり

介護を理由として不利益な扱いを受けることのない、公平で安心できる職場風土の醸成に努めます。

本人の意向や状況を尊重し、プライバシーに十分配慮した相談・支援体制を構築します。

3. 多様な働き方による両立支援

介護休業・介護休暇制度の適正な運用に加え、柔軟な働き方を活用し、仕事と介護の両立を可能とする環境整備に努めます。

従業員が能力を発揮し続けられるよう、無理のない就業継続を支援します。

4. 管理職・組織による支援体制の強化

管理職をはじめとする組織全体が、仕事と介護の両立を支援する理解と知識を持つことを重視します。

職場内での適切な業務配分や配慮を行い、チームとして支え合う体制づくりを推進します。

5. 継続的な取り組みと改善

社会環境や従業員のニーズの変化を踏まえ、支援施策の見直しと改善を継続的に行います。

従業員の健康保持・増進と、安心して働き続けられる職場づくりを通じて、企業価値の向上を目指します。